

❁ 富雄中学校区



○命や人を大切にし、自らの力で夢に向かってすすめる子ども
 ○富雄に誇りをもち、感謝の気持ちから自分たちにできることを実行できる子ども

▶ 富雄中学校区 地域教育協議会

地域・子どもの現状	<p>○本校区は教育熱心な家庭が多く、習い事、塾、スポーツに高い関心を持っている。</p> <p>○子どもたちは地域・家庭・学校に見守られ、穏やかな成長が見られると同時に、限られた人間関係によるコミュニケーション力の不足、体力の不足も見られる。</p> <p>○地域住民の学校支援・ボランティア活動への理解が徐々に進んでいるが、幅広い世代の参加にはまだ至っていない。</p>
伸ばしたい子どもの具体的な力	<p>○自分を表現する力</p> <p>○地域に誇りをもち、地域の一員として自ら考え、行動する力</p> <p>○命を大切にし、他人を思いやる力</p>
取組内容	<p>○自治連合会や他団体との連携や協働により校区の子どもたちの教育環境を整え、地域の一員としての防災教育に取り組む</p> <p>○確かな基礎学力の獲得につなげるため、年齢に応じた図書活動を進める</p> <p>○自分を表現する力や、他人を思いやる心を育てるプログラムを企画する</p>



▶ 富雄中学校 運営委員会

学校園・子どもの現状	<p>・教職員、保護者も協議会の取組みに理解をし、協働して事業推進ができるようになってきている。また、ボランティア部の活動が地域一体となり、生徒は地域の大人たちを身近に感じ、支えられ、支援していただいていることに感謝しながら少しでも地域に貢献しようという気持ちで活動にあたっている。一方、課題としては、普段の授業で自分の考えを発表する機会が少ないことやコミュニケーションの取り方が下手で、人間関係づくりが苦手な面があり一人で悩みを生んでしまったりすることもある。しかし教員のみならず地域の大人たちとの関わりの中で活動することは、本校区の大きな学びの場である。</p>
伸ばしたい子どもの具体的な力	<ul style="list-style-type: none"> ・自ら学び、考え、判断し、行動する力 ・暖かい心や公の心を育てる ・自他の生命と体を大切にする力 ・将来を見据え確かな夢を持ち、たくましく生きる力 ・奈良で学んだことを誇らしげに語れる力
取組内容	<p>地域との連携を生かし、「ボランティア活動」や「放課後学習」など様々な活動や機会を生かし、人とのふれあいを通して自分自身の成長に生かしコミュニケーション能力の向上にも役立てたい。</p>




▶富雄北小学校 運営委員会	
<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>○本校区の子どもたちは恵まれた環境に育ち、習い事や塾通いの児童が多いが、地域行事や子どもボランティアに参加する児童は固定化してきている。 ○運動場の狭さに起因する児童の体力不足・敏捷性の不足が見られる。 ○多くの地域・保護者ボランティアの方々とのふれあいを通してつながりが出てきたが、積極的にコミュニケーションをとろうとする児童ばかりではない。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>富雄の『人・もの・こと』に出会い、体験や経験を通して学びを深めていく中で地域に誇りをもつとともに、感謝の心、他人を思いやる心、命を大切にできる心を育み、心身ともに自分の考えを表現できる力。</p>
<p>取組内容</p>	<p>○地域の人材や保護者ボランティアを活用して、子どもたちがより学びに興味をもち、地域に誇りやつながりを感じられる事業内容にする。</p>



▶鳥見小学校 運営委員会	
<p>学校園・子どもの現状</p>	<p>本校の子どもたちは、習い事や塾、各種スポーツ活動などに通い、知識が豊富で運動能力に長けている子どもが多い。その一方で、経験不足から人とうまくコミュニケーションがとれない子どもも多い。地域の方は、学校に対しての関心度も高く、安全安心な街作りのために協力的である。地域コーディネーターと学校とが連携を密に取ることにより、地域ボランティアの方も多数来校し、学習環境・校内の環境整備に協力をしていただき、児童を取り巻く学習環境も整備されてきている。</p>
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<p>○ 将来の夢に向かって、自ら意欲的に学習に取り組む力 ○ 友達を認め、支え合い、繋がるためのコミュニケーション力 ○ 鳥見・富雄を愛し、自ら進んで地域を良くしていこうとする実践力</p>
<p>取組内容</p>	<p>○ 体験学習事業 ○ 環境整備事業 ○ 学習支援ボランティア事業 ○ 図書活動支援事業 ○ 幼小中連携事業 ○ 子ども安全見守り事業</p>



▶富雄北幼稚園 運営委員会	
<p>学校園・子どもの現状</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・園児数がやや増加し、地域の中では、幼児教育とともに子育ての支援の場としての幼稚園として期待されている。 ・園児は素直で、個人差はあるものの各家庭でゆったりと育ててきている様子が伺える。しかし、核家族や兄弟姉妹の少なさから、人とのかかわりやコミュニケーションの仕方に不安が見られることもある。また、歩く機会の減少から、体力づくりの必要性が感じられる。
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・人とのかかわりをもてるように、コミュニケーションを使い、自分の思いを自分の言葉で伝え、友達の話をしっかりと聞くことができる力を伸ばす。 ・また、体力をつけるために、体をよく動かしたり、いろいろな遊びに自分自身で挑戦し、やり続けようとしたりすることに意欲をもって取り組もうとする力を伸ばす。
<p>取組内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方の支援での「茶道教室」「剣道教室」「リズム遊び」「お話しの会」等の保育支援、菜の花プロジェクトや食育から、環境の循環のしくみや整備、自分たちで栽培したものを食べる経験を持つ等、様々な体験を通して、人とつながり、かかわることから自ら意欲を持って活動できるようにしていきたい。 

▶鳥見幼稚園 運営委員会	
<p>学校園・子どもの現状</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 花植えや交流活動など、地域の方々が進んで協力して下さるおかげで、幼児も地域の方へ親しみをもち、積極的に活動に参加するようになってきている。 ○ よく転ぶ・姿勢保持ができていない・集中力が続かない・体を動かすことに消極的な幼児が増えてきている等、体幹が弱い幼児が多い。 ○ 自己有能感が低く、友達の思いを受け入れられなかったり、不安感や苦手意識が強い・集団参加をしにくい幼児が増えてきている。
<p>伸ばしたい子どもの具体的な力</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 周囲の環境や文化・物語などに関心をもち、豊かな感性を育む。 ○ 毎日の園生活の中で、身体諸機能を動かし、体幹を強くし健康な心と体を育む。 ○ 地域の方・小中学生など様々な人への親しみを深め、温かいかかわりの中で、自己有能感を高める。
<p>取組内容</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 幼児と地域の方とが力を合わせて環境づくりができるような内容を検討し、取り組む。 ○ コーディネーターと園・地域諸団体・ボランティアとが連携を取り合い、園児が直接体験を通し、「人のぬくもり」「楽しさ」「笑顔」「自分らしさ」などを感じ味わえる取り組みを行うことで先の学びの基礎作りを行う。 